

「新型コロナ第8波克服」県民共同宣言にご賛同ください

新型コロナウイルスの第8波により陽性者が激増し、医療への負荷が急激に高まっていることから、長野県では医療非常事態宣言を発出しています。

冬場は心筋梗塞や脳卒中の患者が増える傾向にあることから、新型コロナの感染拡大や季節性インフルエンザとの同時流行により医療がひっ迫し、新型コロナを含むさまざまな疾病等により医療を必要とする方が、適切な受診・治療を受けられず、本来救えるはずの命が救えなくなるという状況は絶対に回避しなければなりません。あわせて、コロナ禍による消費低迷や物価高騰等により、苦境にある地域経済を支えていかなければなりません。

そこで、私たちは、ここに「**新型コロナ第8波克服**」県民共同宣言を発出し、以下の取組を徹底し、自らの組織内に周知するとともに、宣言への賛同を広く呼び掛けて参ります。

- 1 高齢者をはじめ重症化リスクが高い方を守ります
- 2 新型コロナワクチンの接種に協力します
- 3 社会経済活動をできるだけ維持します
- 4 基本的な対策を怠りません
- 5 誹謗中傷や差別的言動は、絶対に許しません

企業、団体、個人の皆さまにおかれても、ぜひこの趣旨をご理解いただき、共に宣言者となって、自分自身を守り、大切な人を守り、社会を守り、この危機を乗り越えましょう。

令和4年11月22日

発出者

長野県市長会、長野県町村会、長野県医師会、長野県歯科医師会、長野県薬剤師会、
長野県看護協会、長野県経営者協会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会議所連合会、
長野県商工会連合会、長野県農業協同組合中央会、日本労働組合総連合会長野県連合会、
長野県PTA連合会、長野県高等学校PTA連合会、長野県私立高等学校PTA連合会、
長野県養護学校PTA連合会、長野県教育委員会、長野県議会、長野県

オミクロン株対応ワクチン接種のすゝめ



©長野県アルクマ

オミクロン株対応ワクチンは、オミクロン株に対し従来のワクチンを上回る効果が期待されています。

オミクロン株対応ワクチンを未接種の方は、改めて積極的なワクチン接種のご検討をお願いします。特に、重症化リスクの高い**高齢者や基礎疾患を有する方と同居されている方は、早期のワクチン接種のご検討**をお願いします。

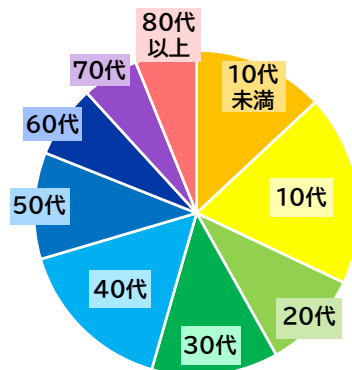
長野県内の感染状況

- ◆ 感染力の強いオミクロン株BA.5系統が主流
 - ◆ 新規陽性者数が急増、**医療非常事態宣言が発出**
 - ◆ 若年層を中心に陽性者が急増
- ↓
- 感染リスクが高い状態
 - 家庭内感染に注意が必要
 - 高齢者や基礎疾患を有する方等、重症化リスクが高い方と接する際の感染対策が重要

県内の直近1週間 年代別新規陽性者割合

- ◆ 新規陽性者数の半数以上が30代以下
- ◆ 10代の陽性者数が比較的高い

※R4.11.16時点



自分自身を守るために

感染リスクが高くなっているいま、職場や学校など社会生活の中でも感染する可能性があります。感染し、重症化しないためにも、ワクチン接種をご検討ください。

- オミクロン株対応ワクチンは、オミクロン株に対し従来のワクチンを上回る重症化予防効果が期待されています

身近な方を守るために

家庭内での感染や、家庭から職場、学校などへの感染拡大を抑えるためにも、ワクチン接種をご検討ください。

- オミクロン株対応ワクチンは、持続期間が短い可能性があるものの、オミクロン株に対する感染・発症予防効果が期待されています

医療を守るために

現在、県内に**医療非常事態宣言が発出**されています。重症化リスクの高い方等、必要な方が必要な時に適切な医療を受けられるよう、ワクチン接種をご検討ください。

- ワクチン接種によりご自身の症状を抑えることは、入院による医療への負荷を防ぐことにもつながります

ワクチンの副反応について

- ・ ファイザー社・モデルナ社どちらのワクチンも従来のワクチンと大きな差は見られませんでした。
- ・ 主な副反応として、注射した部分の痛み、頭痛、疲労、発熱等がありますが、現時点で重大な懸念は認められないとされています。

参考：厚生労働省HP Q&A、厚生労働省作成「オミクロン株対応2価ワクチン接種のお知らせ」

※様々な理由により、ワクチンを接種することができない方もいらっしゃいます。接種の強要や、不利益な取扱いなど、ワクチン接種に関する差別を行うことのないよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

ワクチン接種に関する不安や副反応について

長野県ワクチン接種相談センター

TEL 026-235-7380(24時間無休)
FAX 026-403-0320(土日祝日除く 9:00~17:00)



(厚生労働省)



(長野県)

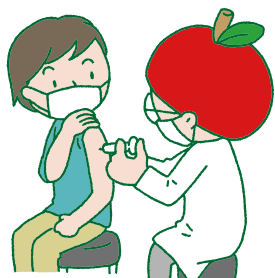
接種の予約について

市町村における接種の詳細については、お住まいの市町村へお問い合わせください。



長野県設置の
接種会場予約ページ

オミクロン株対応ワクチンの



接種がはじまっています

新たなワクチンは、オミクロン株に対して、
これまでのワクチンを上回る効果が期待されています。

新型コロナウイルス感染症は、2年連続で年末年始に感染者が増えており、
季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されています。
年末年始を安心して過ごすため速やかなワクチン接種をご検討ください。

対象者

最終の接種から3カ月以上経過した、
2回目以上の接種が済んでいる、
12歳以上のすべての方が
一人1回接種※できます。

※「一人1回」…3回目・4回目・5回目の回数にかかわらず、
対象となる全ての方が1回接種



ワクチンの種類

オミクロン株対応ワクチンは、従来株※1に由来する成分と、オミクロン株※2に由来する成分の両方を含む「2価ワクチン」です。

ファイザー社製は12歳以上、
モデルナ社製は18歳以上の方が接種可能です。

※1 新型コロナウイルス感染症発生時の株のこと。オリジナル株、起源株ともいいます。
※2 BA.1対応型もしくはBA.4-5対応型



オミクロン株対応 2価ワクチン	1・2回目	3回目以降接種対象者	
		12歳以上	18歳以上
ファイザー社ワクチン 【BA.1対応型/BA.4-5対応型】	×	○	○
モデルナ社ワクチン 【BA.1対応型】	1・2回目の接種 には使用不可	×	○

※2022年10月時点では、オミクロン株対応2価ワクチンは、11歳以下は接種対象となりません。

接種券の発行について

接種券をお持ちでない方には、
市町村から新たに接種券が発行されます。

発行時期などの詳細は、
お住まいの市町村にお問い合わせください。

初回(1・2回目)接種がお済みでない方へ

オミクロン株対応ワクチンで

1・2回目の接種を受けることはできません。

オミクロン株対応ワクチンでの追加接種を希望する方は、2022年中に
従来型ワクチンでの1・2回目接種を受けてください。

(現時点では、予防接種法上の特例臨時接種期間は2023年3月31日までです。)



ワクチンの効果



重症化予防 感染予防 発症予防

2種類の2価ワクチン（BA.1対応型/BA.4-5対応型）のいずれも、**従来のワクチンを上回るオミクロン株への効果が期待されています。**

オミクロン株対応ワクチンには、オミクロン株の成分が含まれるため、従来のワクチンと比較した場合、オミクロン株に対する重症化予防効果、感染予防効果、発症予防効果それぞれに寄与する免疫をより強く誘導します。

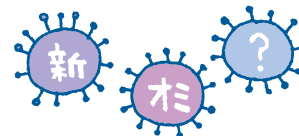
そのため、オミクロン株に対して、**従来型ワクチンを上回る重症化予防効果**とともに、持続期間が短い可能性があるものの、**感染予防効果**や**発症予防効果**も期待されています。



2価のワクチンであることにより、**新型コロナウイルスの様々な変異株に対して反応します。**

異なる2種類の抗原がある「2価ワクチン」であることにより、誘導される免疫も、より多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられます。

そのため、**今後の変異株に対して有効である可能性がより高い**ことが期待されています。



参考：厚生労働省作成資料「オミクロン株対応2価ワクチン接種のお知らせ（2022年9月版）」／厚生労働省HP Q&A（2022年10月3日現在）

ワクチンの副反応



ファイザー社・モデルナ社どちらのワクチンも**従来のワクチンと大きな差は見られませんでした。**

主な副反応として、注射した部分の痛み、頭痛、疲労、発熱等がありますが、現時点で重大な懸念は認められないとされています。

接種後7日間に現れた症状

	ファイザー社	モデルナ社
50%以上	注射部位疼痛	注射部位疼痛・疲労
10～50%	疲労・筋肉痛・頭痛・悪寒・関節痛	頭痛・筋肉痛・関節痛・リンパ節症・悪寒・悪心・嘔吐
1～10%	下痢・発赤・腫脹・発熱・嘔吐	紅斑・発赤・腫脹・硬結・発熱

参考：厚生労働省作成資料「オミクロン株対応2価ワクチン接種のお知らせ（2022年9月版）」／厚生労働省HP Q&A（2022年10月3日現在）

こんな場合は医療機関へ

接種を受けてから数日経っても体調が改善しない場合や、症状が重くつらい場合は、身近な医療機関等を受診しましょう。



他のワクチンとの接種間隔

インフルエンザ
ワクチン

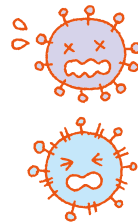
新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種では、**接種間隔をあける必要がありません。**

同じ日に一緒に接種を受けること（同時接種）も可能です。

インフルエンザワクチン
新型コロナワクチン

同時接種

OK!



その他の
ワクチン

インフルエンザワクチンと異なり、新型コロナワクチンとそのほかのワクチンの接種は、**2週間以上間隔をあける必要があります。**



ワクチンの接種に関する不安や、副反応についての相談など

長野県ワクチン接種相談センター

TEL: 026-235-7380 24時間 無休

FAX: 026-403-0320 9:00-17:00(土日・祝日を除く)

接種の予約・手続きの方法など

各市町村
接種相談窓口

接種に関する個別の事前相談

かかりつけ医

参考となるWEB

厚生労働省
新型コロナウイルスワクチン
についてのQ&A

